



すべての子どもたちに読書の喜びを



公益財団法人

伊藤忠記念財団

子どもたちに本を手渡す皆さまを
応援します

助成事業

- 子ども文庫助成(助成金・図書現物)
- 特別支援学校図書支援事業(助成金)

子どもたちに読書の楽しさを届ける活動を行う、
国内外の民間グループまたは個人、
施設や非営利団体を対象とした支援事業です。
助成金、もしくは児童書100冊セットを贈呈します。



概要

対象

- ◎子ども文庫 : 家庭文庫、地域文庫、文庫連絡会、子ども食堂併設の文庫など
- ◎読書ボランティア : 読み聞かせなどを通して、子どもたちに本を届けている方々
- ◎非営利団体 : 読書啓発活動を行う民間団体、障害児施設、児童養護施設、特別支援学校など

プログラム

- ◎子ども文庫助成
 - 1) 子どもの本購入費助成(助成金30万円)
 - 2) 病院・施設子ども読書活動費助成(助成金30万円)
 - 3) 子どもの本100冊助成(図書現物100冊)
 - 4) 子ども文庫功労賞(個人の顕彰、賞金、記念品)
- ◎特別支援学校図書支援助成
 - 5) 特別支援学校図書支援助成(助成金30万円)



募集期間

毎年4月～6月下旬を予定

問い合わせ先: 助成事業部



TEL: 03-3497-2651 E-Mail: bs-book@itc-zaidan.or.jp

障害のある子どもたちへ
新しい読書スタイルを提供します

電子図書普及事業

障害があるために、紙の本では読むことが困難な子どもたちへの読書支援事業です。児童書を電子化(マルチメディアDAISY規格)し、「わいわい文庫」(CDに収納)と名づけ全国の図書館や特別支援学校などへ寄贈しています。また、障害のある子どもたちの読書支援を担う人材の育成事業(読書バリアフリー研究会)を展開しています。

「本が読みにくい」という、さまざまな声

漢字が読めない
から困っています
(知的障害のCさん)

ページをめくることが
本当に大変
(肢体不自由のE君)

文章をスラスラ
読むことが苦手なんだ
(学習障害のF君)

正しい読みや発音が
よくわからないの
(難聴のBさん)

みなさんの読書を
「わいわい文庫」が
お手伝いします。

無菌室に本は
持ち込めないの
(病弱のDさん)



字が小さすぎて
読めないよ
(弱視のA君)



©MMinagawa

問い合わせ先: 電子図書普及事業部



TEL: 03-3497-2652 E-Mail: bf-book@itc-zaidan.or.jp

わいわい文庫の特徴（マルチメディアDAISY規格）

パソコン（Windows）やタブレット端末で読書を楽しむことができます。※

音声と一緒に文字や画像が表示されます。

読み上げているセンテンスの色が変わるので、どこを読んでいるのか一目でわかります。

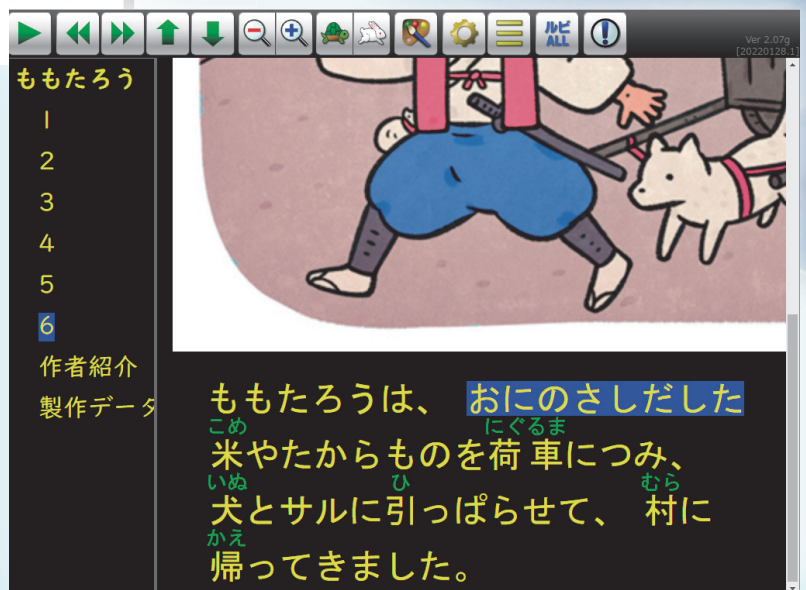
自分が読みやすいように、文字の大きさ、音声のスピード、文字色や背景の色を選ぶことができます。

再生イメージ

2015年版Ver.BLUE『ももたろう』文：浜なつ子 絵：よこまようへい



通常表示



拡大・配色を変更して表示

※パソコン用の自動再生システムを付加しています。
タブレット端末で利用する場合は、アプリの準備が必要です。

伊藤忠記念財団は、文化庁長官から指定団体として認可されています。（著作権法第37条第3項）
障害のある方に情報提供をする場合に限り、公表された著作物の複製等が認められています。

公益財団法人 伊藤忠記念財団

TEL: 03-3497-2651 FAX: 03-3470-3517

ホームページ: <https://www.itc-zaidan.or.jp/>

